

令和 6 年 度

2024年 4月 1日から

2025年 3月31日まで

事業計画書

大阪府中央区上町A番7号

公益財団法人 大槻能楽堂

令和6年度事業計画

当能楽堂は、ユネスコ無形文化遺産である我が国の舞台芸術「能楽」を広く一般に公開し、伝統芸能の振興及び文化・芸術の普及に寄与するため、当法人が企画した公演等上演し、また、所有する能舞台等を貸与する活動を行っています。

事業ごとの主な内容は以下のとおりです。

1. 能楽公演等事業

(1) 自主公演能事業

能の魅力を探るシリーズ（全7公演）

自主公演能の柱となる「能の魅力を探るシリーズ」では、テーマに沿った能を一流の演者で企画しております。

今年のテーマは令和5年度から引き続いての「大槻文蔵と読み解く能の世界」です。本年は小テーマ「～能作者そして作品～」もつけ、能の上演前に、大槻文蔵が話の引出役になり、講師の先生にお尋ねする対談を組み込みこんでおり、能を作成する様々な要素、要因を各方面から探る企画です。

能の上演は基本ながら全国の能楽を代表する演者を配し上演し、様々な角度から能の魅力を提供し、観客数の増加を目指し、能楽の普及活動に寄与する企画として開催いたします。

開催日	内容	出演者
2024年4月20日	対談「古作の能」	松岡心平 大槻文蔵
	能「柏崎」	上野雄三
2024年6月15日	対談「観阿弥」	山中玲子 大槻文蔵
	能 古演出「自然居士」	大槻裕一
2024年8月17日	対談「世阿弥」	小田幸子 大槻文蔵
	狂言「蝸牛」	善竹彌五郎
	能「恋重荷」	赤松禎友
2024年12月21日	対談「観世元雅」	村上湛 大槻文蔵
	能「朝長」	浦田保親

2025年1月25日	対談「作者不明の名曲」	三浦裕子 大槻文藏
	能「藤戸」	武富康之
2025年2月15日	対談「金春禅竹」	天野文雄 大槻文藏
	狂言「眞奪」	善竹忠亮
	能「杜若 恋之舞」	齊藤信隆
2025年3月15日	対談「観世小次郎信光」	高桑いづみ 大槻文藏
	狂言「文蔵」	野村萬斎
	能「船弁慶 重前後之替 早装束 舟唄」	観世喜正

企画公演 新作・復曲再演の会（全1公演）

能は700年近い歴史の間に、約2000曲以上の作品が創られてきましたが、現在常に上演可能な曲の多くは室町時代に創られた約250曲です。それを現行曲と言ひ、その他の作品を廃曲と言ひます。この廃曲を復活上演することを復曲と言ひ、新しく書き下ろした曲は新作能と言ひます。復曲も、新作もその後の再演がとても大事なことで、本公演は、その大事な再演の役目を担った公演です。

本年は「吉野静」を取り上げます。「吉野静」は現在後半のみが現行曲として上演されておりますが、原作には前半があり前後通して完曲となるものです。約十年ぶりの上演です。「再演を重ねた魅力」と題してお話も組み入れ、この公演を通して演者・観客に作品の検討、継承、伝統の重要性を伝えるべく開催いたします。

開催日	演目	出演者
2024年5月18日	お話「再演を重ねた魅力」	石淵文恵
	復曲狂言「連尺」	野村又三郎
	復曲能「吉野静 前入」	上田拓司

特別公演 ナイトシアター ろうそく能（全1公演）

毎年恒例のろうそくに火がともされた空間で能を鑑賞いただく人気公演です。能と他芸能ジャンルとの共演を実施する公演で開催し、新しいお客様に改めて能の魅力を知っていただき、今後の観客拡大を図る企画です。

本年は、山岳信仰にスポットをあて、総本山金峯山寺管領 五條良知氏をお迎えし、金峯山寺山伏衆による御法楽、「山岳信仰と能」と題して大槻文藏と対談も組み入れ、そして山伏の登場する能「谷行」を 役行者 役が出る古い形式にて上演します。

新しい観客層の確保につながる公演となるべく開催いたします。

開催日	内容	出演者
2024年7月12日	金峯山寺山伏衆による御法楽	五條良知
	対談「山岳信仰と能」	五條良知 大槻文藏
	能「谷行」	梅若紀彰 梅若猶義

特別公演 大槻能楽堂 創立九十周年記念公演（全3公演）

大槻能楽堂は多くの皆さまの御支援を賜り、昭和10年(1935年)9月15日に舞台披きを致し、9月15日に創立90年を迎えます。

昭和10年からこの能舞台では、名演者による数々の名舞台が演じられてきました。今後もこの能舞台で素晴らしい演能が演じられていき、世界に類を見ない貴重な演劇、世界無形文化遺産・能楽の継承に寄与するべく、90年節目の日から3か月にわたり、月1回の記念公演を開催いたします。

これまでの演能実績に伴うよう、全国から流派を超え、その当時の当代を代表する演者を招聘してきた大槻能楽堂だからできる配役と曲目にて、東西の名人名手に交え、中堅気鋭の能楽師の競演をご覧ください、90年を寿ぎます。

これから長く伝わる伝統・伝承を担うものであり、今後も大阪、上町台地の地で、高い芸術水準にて能楽界を牽引していく、能楽堂としての意気込みを示す公演とするべく開催いたします。

開催日	内容	シテ
2024年9月15日	狂言「萩大名」	茂山七五三
	能「大原御幸」	観世清和
2024年10月27日	狂言「栗田口」	野村万作
	能「屋島 弓流 奈須興市語」	大槻文藏 野村萬斎
2024年11月30日	狂言「呂蓮」	三宅右近
	能「井筒」	友枝昭世

新春能（全2公演）

例年1月3日と4日に行われる新春能。全国の能楽界を代表する名人が一挙に集い、新年を迎える目出度さを祝う二日間連続公演です。

二日間連続、天下泰平五穀豊穰、初春の喜びを願う祝言曲の「翁」と、新春にふさわしい演目にて、日本文化も伝承する貴重な公演企画です。

本年も、東西の名人名手、中堅気鋭の能楽師の競演をご覧ください、日本の伝統芸能

だけでなく、日本の文化も再認識していただける公演にするべく開催いたします。

開催日		シテ
2025年1月3日	「翁」	観世淳夫 茂山逸平
	狂言「松樫」	茂山千五郎
	能「春日龍神 龍女之舞」	浅井文義
2025年1月4日	「翁」	大槻文藏 野村裕基
	狂言「酢薑」	野村万作 野村萬斎
	能「二人静 立出之一声」	観世鍊之丞 片山九郎右衛門

※集客強化について

・事前講座

新規観客の獲得を目指し、月イチ能楽講座 in 大槻能楽堂（主催：大槻裕一氏・成田奏氏）で自主公演の演目を月ごとのテーマとしていただき、協力として実施いたします。

・当日演目の音声ガイド(日英)

新規観客の獲得、インバウンド需要を強化するため、公演当日、開演前や休憩中に音声ガイド(日英)にて、簡単な演目解説の提供を実施いたします。

(2) 学生鑑賞能事業

学生を対象に能楽鑑賞のほか、ワークショップ・体験教室などを併せて行います。本年度は年間6回程度行う予定しています。(大学1校・高校4校・小学校1校)

(3) 委託公演能事業

1、恒例の有馬能楽堂で催す有馬能が、計2公演（能1公演、狂言1公演、）の委託を請負、より多くの方に伝統芸能能楽に触れる機会を提供いたします。

2、文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」を本年度も事前にワークショップ体験授業を行った上で、当日は下記公演内容で実施いたします。

- ①オープニング演奏
- ②能楽解説映像鑑賞
- ③謡に挑戦 開催校の校歌能 version を生徒と共演
- ④エアで能の楽器体験
- ⑤実際に能面を付けて舞台を歩こう！選抜生徒数名による能面体験
- ⑥能面や小道具でクイズ 登場人物を当てる
- ⑦能「土蜘蛛」あらすじ解説
- ⑧能「土蜘蛛」鑑賞

上演は、体育館に特設の能舞台を組んで致し、感受性豊かな子供時代に日本の舞台芸術である伝統芸能「能楽」を知ることで、将来の文化芸術に対する観賞力等が大きく向上することができればと考えています。

3、その他、下記公演等の受託を予定しています。

- ・ 鶴戸神宮薪能
- ・ 篠山春日能（春日神社能舞台修理工事の為、工事終了後の9月開催を予定）

(4) 見学・体験教室事業

- ・ 謡曲教室事業

大阪府教職員互助組合の退職員を対象に年4回(3カ月毎)、実施を予定しています。

- ・ 見学・体験プログラム（能舞台見学・能楽解説・楽屋案内等）

本プログラムを実施し、より一層多くの方々に能楽に触れる機会を創出いたします。

2. 能楽堂等貸与事業

(1) 能楽堂施設の貸与

伝統芸能「能楽」の振興及び普及を図るため、これを目的とする活動を行う団体や個人(この目的に賛同するものを含む。)に対して当法人が所有する能楽堂を貸与します。能楽の公演会場としては年間45回以上、稽古場としては年間180回以上の貸与予定です。しかし、能楽の公演に限ることなく、日本の様々な芸能の祖である能の本拠地「能舞台」を使用することでそのルーツを認識し、特色を活かせる芸能活動に対して積極的に貸与いたします。

(2) その他能面・能装束及び作り物の貸与事業を行います。

3. 大槻能楽堂改修工事

当能楽堂は昭和 10 年に設立し、建物の老朽化に伴い、昭和 58 年に大規模な改築をいたしました。その改築から早 30 年が経ち、各所・各設備が耐用年数の経過や経年劣化となり、令和元年より改修を開始いたしました。

令和元年・・・客席座席の入替工事、地下トイレのリニューアル工事
ロビーの壁面塗装工事、建物の外壁塗装工事

令和 2 年・・・1 F 多目的トイレの新設工事、空調機器更新工事、
照明設備（LED 化）工事、放送機器更新工事、
イヤホンガイドブース 3 室設置工事

令和 3 年・・・能舞台修繕工事、作り物置場整理改修工事、
映像・音響設備改修工事

今後も、世界無形文化遺産である能楽を末永く公開していく活動拠点でありたいと考え、本年も下記の改修工事をいたします。

予定工事内容

- ① キュービクル及び発電機更新工事
- ② 1 F 鏡の間・装束部屋空調機更新工事
- ③ 喫茶コーナー改修工事

※観光拠点整備計画（文化観光充実のための国指定等文化財磨き上げ事業）

以 上